

# 手づくりの運動会

野田二丁目自治会長

徳丸 三郎

十一月三日、悟真寺南広場において、自治会主催の野田町運動会を開催致しましたところ、子どもから高齢者まで総数約三〇〇人、町内のほとんどの世帯からの参加で、楽しい半日を過ごすことができました。

準備や運営には、主として野田地区スポーツクラブにお世話になりましたが、参加賞を除き全て手づくりで、野田町ならではの素晴らしい運動会となりました。

いった格好で、ゴールでは迎える人の喝采を浴びる光景が見られました。

さて、私たち野田地区では「人の和」を非常に大切にしております。田園風景を残す当地区にも、最近除々に他地域からの転居者も増え、益益新旧の和が必要となつてきております。

盆踊りや今回の運動会が、住民相互の親睦に役立っていることは間違いありません。

競技では、特に熱のこもったものとして、組対抗綱引きとマラソンがあります。綱引きは、自治会組織の組単位でチームを作ったため、各チームとも息はピッタリ。観ている人までも手に力が入りました。

また、町内周辺をコースとした2kmマラソンでは、約50名が参加され、この中には50才半ばの人もいれば園児もいると



昨年七月、センターの移転に伴って、海蔵文庫も引っ越し致しました。冷暖房のきいた、きれいな図書室になって、子ども達も大喜びです。

毎週水、土曜日の午後開館していますが、常に50〜60人の子どもがやってきて、本を読

## 海蔵文庫も新館で

文庫理事長 太田友三郎

み、借りてゆきます。引っ越しを機に、古くなった本の買い替えや新刊の購入、そして、一般向きの文庫本も買入れるなどして、充実をはかってきました。

早いもので、文庫開設以来本年六月で九十年になります。今後、さらに「子ども達に良い本を、より多く」を目指して、親しまれる文庫にしてゆきたいと考えております。

## 海蔵分団の現況について

消防海蔵分団長

河辺博史

海蔵地区の火災発生は年々減少し、昨年度は建物火災ただ一件のみにとどまり、他地域に比べて最も低い状況となっております。

このことは、地域住民の皆様への火災予防への意識の高さ



を物語り、地域消防の任にあたるものとして、誠に喜ばしいことでもあります。本年度も火災発生ゼロ地域を目指して、地域関係諸団体の協力を仰ぎ火災予防の啓蒙活動を展開する所存であります。

また、昨年には、海蔵地区市民センターの移築に伴い、海蔵分団車庫も装いを新たに新築され、分団全員が郷土愛護の精神にて、その責務を全うする覚悟しております。

さて、海蔵分団は、先輩諸

氏の努力と伝統により高い評価を受けておりますが、また団員の高令化という問題も抱えております。

都市化傾向と、自営業者の減少に伴い、消防団員適格者が不足がちであること、加えてレジャー志向の社会風潮によつて、責任、義務、規律のみが強調される入団は、若者層に忌避されること、等がその原因かと思われれます。各自の皆様の努力にも抱らず、その充足思うにまかせない状況です。

私は、当分団を若い世代に引継ぐため、地域の皆様と共に考え、改善すべき点は積極

表彰者の皆さん(敬称略)

- 三重県消防協会会長表彰
- 精勤章 班長 白木征夫
- 三重県消防協会北勢支会表彰
- 表彰徽章 団員 池田 章
- 団員 水谷 清
- 四日市市長表彰
- 功勞表彰 副分団長
- 石崎陽一

的に関係機関に働きかけてゆきたいと考えております。

どうか、深い御理解と御支援を切にお願い致します。